桐生管工事協同組合

星野正夫理事長　談　設立：昭和49年

未来へのメッセージ

今後加速が予想される水道事業の統合を見据え、行政をはじめ一般家庭からも必要とされる業者を目指し、各種技能講習会を通した技術の研鑽に励んで参ります。

1枚の写真（元宿浄水場開放時の集合写真）

桐生市水道局からの依頼を受け、毎年６月第１週の「水道週間」に合わせて行われる浄水場開放に、組合として参加しています。

水道の水漏れ修繕の実演や、ミニトレインやバルーンアート等、様々な催しを行い、行政と一体となって水道事業への理解促進に努めています。

漢字一文字

人が生きるために何より必要なもの、それが「水」です。平成７年の阪神・淡路大震災発生時に現地へ組合員を派遣した経験から、翌年には桐生市水道局と防災協定を締結し、災害発生時の対応について協議してきました。

今後も、桐生市のライフラインを担う一翼として、安心・安全な「命の水」を届けられるよう努力して参ります。

渋川ガス事業協同組合

堀地正行理事長　談　設立：昭和46年

未来へのメッセージ

日常生活に欠かせないLPガスは、災害、特に地震に強く、災害時の復旧時間が他のインフラ設備と比較して最も早いのが特徴です。災害の多発する今こそ、頼りになるのがLPガスです。

1枚の写真（組合創立45周年記念写真）

この写真は、組合創立45周年を記念して、平成27年9月に開催された総会時に当組合の役職員一同で撮影したものです。

ここまで来られたのは先輩組合員のご尽力と、皆様のご指導ご協力の賜物です。

漢字一文字

LPガスの保安の確保は、我々の業務において非常に大切なことです。毎月の検針の際には、必ずガスメーター廻りの点検を実施することはもちろん、４年に１回は家の中のガス器具と配管の保安点検を行っています。安心・安全で使いやすいLPガスを目指して、組合員一同、日々努力を重ねて参ります。

全組合紹介まであと386組合